

上尾市市民活動支援センター情報誌



むすびん

平成29年
4月
第24号

〒362-0075 上尾市柏座1丁目1番15号
TEL:048-778-1810 FAX:048-778-1820 E-mail:s53500@city.ageo.lg.jp

春だ！地域デビューの一步を踏み出そう！

地域デビュー支援事業「セカンドライフを楽しもう」を開催



【残間里江子さんの講演】

団塊の世代やこれから定年を迎えるシニア世代に向けての地域デビュー支援事業を1月28日（土）東武バンケットホール上尾で開催しました。

今年度は「セカンドライフを楽しもう～わくわくする一步を踏み出そう～」をテーマに約120人が参加し、講演会ではプロデューサーの残間里江子さんを講師に迎えお話をうかがいました。

残間さんは「セカンドライフは新しいステージ。勇気をもって自分の役割を変え、一步踏み出すことで新しいドラマが始まります」とエールを送り、自身の経験や身近なエピソードを交えて楽しいトークを展開しました。また、自ら主宰するネットワーク「クラブ・ウィルビー」を紹介。積極的に外に出て社会とつながりを持つこと、感性が合う仲間との出会いや交流が充実につながると話しました。「限りある人生、漫然と生きていても終わりは来ます。この機会に、これまで培った経験や技を世の中に活かし

てみませんか」と、参加者の背中を押しました。

後半は、実際に市民活動をしている先輩方の話を聞いてもらうため、市との協働事業などの実績がある市民活動団体、「上尾・アブセック」、「上尾市国際交流協会」、「上尾に『まちの映画館』をつくる会」、「一般社団法人 セーフティネット」の4団体が発表を行いました。各団体とも活動にかける情熱、地域への思いのこもったプレゼンテーションを展開し、参加者は熱心に耳を傾けていました。

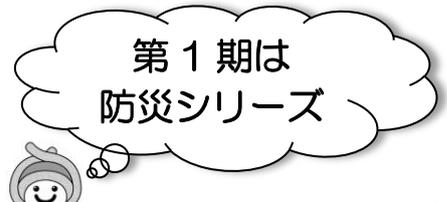
当日、参加者には市民活動支援センター登録の106団体を掲載した「市民活動ガイドブック2017」が配られ、「こんなに多くの団体が上尾で活動していることに驚きました。気に入った団体を見つけて参加してみたい」と、意欲的な声が寄せられ、今後の地域デビューに向けて希望がふくらむ一日となりました。



【団体発表の様子】

◆「あげお市民塾」第1期が始まります

とき	講座名	講師(団体)
① 5/13 (土)	防災の基本政策と 地域の防災活動 ～災害が発生したらどうする？ 避難場所はどこ？～	上尾市危機管理防災課職員 及び 朽木智さん (柏座一丁目事務区)
② 6/3 (土)	その時あなたなら どうしますか？ ～クロスロードゲーム (防災教育教材)を通して “いつも”の中から “もしも”に備えよう～	ハッピーアイランド
③ 7/1 (土)	災害ボランティアってなあに？ ～あなたにも出来る 災害ボランティア～	市川富代子さん (ReVA復興ボランティア チーム・上尾)



あげお市民塾は、「地域活動推進の会(TKS)」(平井信夫代表)が主催し市民活動支援センターと協働で開催しています。講座の企画、講師の選定、講座運営全般をTKSが担当しています。

今年度は第1期「防災シリーズ」、第2期(9～11月)「上尾再発見シリーズ」、第3期(1～3月)「健康シリーズ」を予定しています。お気軽にご参加ください。

※いずれも14時から16時まで。参加費無料。対象上尾市民。定員25人。

受講希望の方は市民活動支援センターまでお問い合わせください。(TEL 048-778-1810)

◆協働のまちづくり推進事業

☆28年度報告会を開催しました

平成29年3月19日(日)市コミュニティセンターで今年度の「協働のまちづくり推進事業」の報告会を開催し、事業を実施した5団体が事業報告を行いました。

報告会終了後、選考委員による事業評価がなされ、事業の成果や発展性について意見交換が行われました。

☆29年度事業提案を募集します

29年度も市民活動団体と市との協働事業の提案を募集します。事業の提案は、AとBの2種類です。

A提案 市が提案する事業

- ①地元農産物を使った料理&郷土料理の発掘・推進事業
- ②地域福祉を進めよう～地域福祉研修会～
- ③地震時の家具の転倒防止対策支援事業

B提案 団体が自由に提案する事業です。

市と協働で事業に取り組みませんか。

事業化が決定した場合は、30万円を限度に補助金を交付します。

締め切りは4月22日(土)

詳しくは市民活動支援センターまで



いきいきボランティア養成講座(上尾会場)を開催します

ボランティア活動に関心があるけれど、始めるきっかけがない。どんな活動があるの?という方を対象にボランティアの基礎的な知識を学びます。

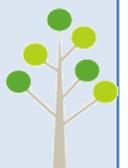
日時:平成29年7月22日(土)13時～16時

会場:上尾市プラザ22(上尾駅西口)

講師:鷺巣 敏行さん(元川口市市民パートナーズステーション所長)

共催:公益財団法人 いきいき埼玉

※申し込みの詳細は「広報あげお」6月号などでお知らせします。





NPO 法人 彩の子ネットワーク

設立 平成11年10月
 会員 100人
 代表 関 昌美さん 鈴木 玲子さん
 電話番号 048-770-5272

子育て中の母親たちの「こんな場所があったら、うれしい。こんな支援があったら、うれしい」の声に耳を傾け、形にしてきた「NPO 法人 彩の子ネットワーク」。当初、自宅を事務所にした鈴木玲子さんを中心に、子育てサロンを毎月開いて母親たちのネットワークができ、会が発足しました。

地域に子育て支援の輪を広げようと市内二ツ宮に一軒家を借り上げ「上尾市つどいの広場 あそぼうよ」を開設して10年。市補助事業の子育て支援拠点施設として、月曜から金曜まで毎日開設しているほか、尾山台団地でも週1回開催される「出張あそぼうよ@かわらぶき」とともに利用されています。

なによりも子育ての当事者が運営しているので、親の気持ちに寄り添えるのが強み。悩みや心配事も

それぞれの事情をくみ取って担当スタッフが相談にのっています。

年々厳しくなっている社会情勢の中、子育てを当事者だけの自己責任にするのではなく、地域社会全体で支える仕組みを作ろうと行政、企業、団体と連携しています。年1回開催される「こども★夢★未来フェスティバル」をはじめ、様々な事業を展開しています。



保育ボランティア募集中！

高校生、大学生、子育て中の母親、年配世代などいろいろな世代が参加しています。資格や子育ての経験がなくても大丈夫です。

★ボランティア内容： 赤ちゃんや子どもの保育・親子が集う中での遊びや見守り

★活動場所： 上尾市つどいの広場「あそぼうよ」、上尾市東保健センター、出張あそぼうよ@かわらぶき（尾山台みんなのひろば）他

★問い合わせ・申し込み： NPO 法人 彩の子ネットワーク

〒362-0017 上尾市二ツ宮1156-3

TEL：048-770-5272 メール：office@sainoko.net



お下りの洋服を集めています Baby Goods Bank



～必要としている赤ちゃん・こどもへお渡しします～

皆さんからいただいた「お下り」は、福祉関係の相談機関、「社会福祉協議会」や「彩の国あんしんセーフティネット事業」等を通じて、赤ちゃんや小さな子どもたちに届けます。

◆「お下り」の回収場所

場所：上尾市つどいの広場「あそぼうよ」
 〒362-0017 上尾市二ツ宮1156-3
 時間：月曜日～土曜日(祝日を除く) 9時30分～16時

◆お問い合わせ

NPO 法人彩の子ネットワーク内ベビーグッズバンク
 メール：Baby.goods.bank@gmail.com

保管場所のご協力募集中！

集まった小さな洋服類の保管場所が不足しています。「使っていない部屋に置くことはできるかも・・・」など、ご協力の申し出をお待ちしています。



ポイント解説 Q&A

Q. 再び「市民活動」「社会貢献」って？

A. 平成23年7月の「むすびん創刊号」には、市民活動とは、営利を目的としない市民の自主的・主体的な公益活動のことです。と書かれています。あれから6年、「むすびん」では市民活動に関する情報をQ & Aという形でお伝えしてきました。

ところで、上尾市の市民活動はこの間、進展していますか？・・・市民活動団体は現在186団体が登録されていますが、発足当時は生涯学習グループも気前よく登録してもらいました。このような団体は広義的な社会貢献のくくりに入りますが、グループ内での活動範囲から脱却していないところもあります。2020年の東京オリンピックでは埼玉県での競技もあります。外国人のサポートやボランティアの養成を始めるなど、行政の手が届きにくいところでの活躍が見込める有望事業です。古典の研究グループの活動は外国人には非常に興味深い文学です。例えばイベント等で着物を着た姿で当時の情景を再現し解説するなど、社会貢献としての活動はいろいろな発想が可能です。

市民活動は、市民の皆さんが自ら、さまざまなニーズに対応したサービスを提供したり、社会的な課題を解決したりすることを目的とした、「よりよい社会をつくるための、市民の、市民による、市民のための自発的、自主的な活動」と言えます。

イベント ボランティア掲示板

■ 健康と生きがい講座 ■

- 香りの力で爽やか人生・アロマテラピーのご紹介
講師：アロマテラピーインストラクター
坂田幸乃さん
- 野菜と果物を知り健康生活を実践
講師：野菜ソムリエプロ 重田健一さん
日時：5月13日(土)
午後1時30分～4時
場所：コミュニティセンター 2F 視聴覚室
料金：資料代として一人 500円
申込：当日受付（先着順 50人）
問合せ：生きがい講師団「彩講会」上尾支部
電話 048-774-1595 中村さん
Eメール：mm083928@jcom.home.ne.jp

■ お寺で手作り紙芝居 ■

- お寺で「上尾の民話」ほかの紙芝居公演
日時：5月22日(月)
午後2時～3時30分
場所：遍照院本堂
(上尾市上町、図書館本館そば)
料金：無料
申込不要/当日直接おいでください
問合せ：紙芝居やぎさん一座 八木さん
電話・FAX：048-771-1583
Eメール：yagisanichiza@jcom.home.ne.jp

編集後記

◆「2007年に日本に生まれた子どもの50%は107歳まで生きる」と最近出版された「LIFE SHIFT」(ライフ・シフト)で述べられています。これから100歳まで生きる若い人につなげるため、活動団体は今から、マルチステージの活躍の場として市民活動を整備しておきたいです。(敏)(枝)(明)

皆さまからのイベント、ボランティア情報をお待ちしています！

◎編集・発行 上尾市市民活動支援センター

開館日：火～日 午前9時～午後9時(日曜は午後5時迄)

休館日：毎週月曜、火～金の祝日、年末年始

電話：048(778)1810 FAX:048(778)1820

Eメール：s53500@city.ageo.lg.jp

ホームページ：<http://www.city.ageo.lg.jp/soshiki/s53500/>



【案内図】



団体登録の更新は2年毎です。
忘れずに手続きをお願いします。

情報誌タイトル「むすびん」は、「結ぶ」と「お便り」を合わせており、人、市民活動団体、市などを結びつけたいという思いを込めています。